

第5回議会報告会 報告書



平成30年5月19日(土)午後2時～3時30分
奈良市役所 西棟 3階 大会議室

奈良市議会

はじめに

奈良市議会では、第5回議会報告会を平成30年5月19日に開催いたしました。

当日お忙しい中、ご参加いただいた皆様に心からお礼申し上げます。

このたび、第5回議会報告会の内容を報告書に取りまとめましたので市民の皆様にご報告させていただきます。

また、当日の様子は市議会ホームページで動画配信しておりますので、当日お越しになれなかった方もご覧いただければと存じます。

(会議中継URL <http://smart.discussvision.net/smart/tenant/nara/WebView/>)

第5回議会報告会の開催内容については、過去4回の議会報告会の反省点も踏まえ、広報広聴委員会を中心に、議会全体で検討してまいりました。

議員全員が協力し、資料の準備や会場設営、参加者の会場への誘導など、議会全体として行う報告会として開催いたしました。

内容につきましては、市民の皆様に興味を持っていただけるよう、第1部においては議会制度の概要や平成30年度予算案を中心とした3月定例会における議案審査の状況を報告し、続く第2部においては、事前にお寄せいただいたご意見を中心に皆様の忌憚のないご意見をいただきました。

また、報告会終了後アンケートにご協力いただき、当日発言できなかった方のご意見もいただきました。

今回頂戴したご意見をこれからの議会運営に活かしていくとともに、次回の議会報告会に反映させていただき、市民の皆様にとって身近な親しみのある市議会となるよう努めてまいりますので、市民の皆様のご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

I 議会報告会の概要

1. 主 催 奈良市議会
2. 日 時 平成30年5月19日（土）
午後2時～午後3時30分
3. 場 所 市役所西棟3階大会議室
4. 内 容
 - 1) 開会のあいさつ
『第一部 議会報告』
 - 2) 奈良市議会の概要について
 - 3) 平成30年3月定例会の概要について
 - 4) 予算決算委員会の議案審査の概要について
『第二部 意見聴取』
 - 5) 意見聴取
 - 6) 閉会のあいさつ



あいさつする北議長（左）・三浦副議長（右）

5. 報告会には41人の市民が参加され、第2部では事前にお寄せいただいたご意見を中心に、参加者から議会に対するご意見を頂戴しました。



議会報告会終了後、本会議場において議場見学会を開催しました。

議場見学会では、議員の説明の後、参加いただいた皆様に議席や演壇などにじかに触れていただきました。



Ⅱ 議会報告会での質疑・意見の要旨

第1部の報告に対する質問

○市民① 総務分科会の質問要旨の2項目めで、一次避難所にWi-Fiを設置する、整備するという記載があるが、これは、一次避難所に全て設置するということでしょうか。ここで指している一次避難所というのはどこのことを言っているのか。

○総務分科会委員長 Wi-Fi機器の設置についての一次避難所の場所というのは、奈良市全体で一次避難所、二次避難所と制定されている、その一次避難所全てにWi-Fiを導入していこうという考え方です。

○市民② 請願と陳情で、請願は憲法に書かれているが、請願は議員の紹介が要る。陳情は個人で出せるということだが、効果の違いはどうか。例えば、請願はいわゆる要望だが、その要望内容の到達度というか、効果の違いは。

○議長 陳情は、市長に直接する陳情も、議会宛てに出される陳情もあります。請願は、1名以上の紹介議員をもって請願いただく。奈良市の場合は、ほとんど各委員会へ付託しております。

ただ、請願については結論を出していくが、陳情にしても請願にしても、議員と皆さん方は連携して一緒に考えていくのが大事だと思う。請願には紹介議員がいるが、陳情についても、地域の議員なり、関係の議員に陳情したいと言っただけならば、陳情については本会議なり委員会で議員が取り上げると思いますし、請願については必ず結論を出していくことになると思います。

できたら、議員39名いますので、どうぞ地域の議員なり、関係の議員に相談をしていただきたらと思います。

○市民② 個人的に上げて、時間がかかったり、何かひっかかって、法律を盾に要望してきたが、そういうことを詳しく知らないのだから、法律から要望を上げた、陳情書を上げたが、それは別に何もおかしいことはないのか。

○議長 それは結構です。結構ですが、議会で取り上げていくのなら、そういうお母さんの思いを議員がつかんで、委員会なり本会議へ出していったほうが陳情書としてはいいんじゃないかなと思っています。

○市民③ グリーンサポートの話が出ましたので、ある程度メモしたのですが、メモをし切れなかったのだから、もう一回ゆっくり説明してください。

○市民環境分科会委員長 奈良市が管理する公園は640カ所、ここを年2回、業者委託をした場合は106.8円。

○市民③ その106.8円はどのような単位。1平米。

○市民環境分科会委員長 平米単価です。

そして、グリーンサポート制度の制度を利用して管理した場合の単価は46.1円、半分

以下の費用となります。

○市民② 例えば、要望を上げる前に、各団体で上げる、私はそうしているが、そういう声は、団体では全然上がらない。緊急で上げているのだが、そういう声は聞き取っているのか。

○司会 それは議会に対して要望されたのか、市長宛てに要望されたのか。

○市民② 私もよく知らないが、各団体が声を上げているが、その声は聞いてくれているのか、そういうことは自分たちには関係ないからということで聞いていないのか、その辺はどうなのか。

○議長 陳情は、市長と議会に対してあるので、議会に対する陳情書については毎会期、その初日に全議員に内容も配り、こういう陳情書があるということは申し上げている。ただ、市長に対する陳情だと、市長が独自で執行権を持っているので、こちらへは上がってこない。

○市民② 今度で5回目の議会報告会ですが、その前はそういう企画はなかったということですか。

○議長 議会報告会自体が5回目なので、それ以前には、きょうみたいな意見とか要望というのはございませんでした。

ただ、個々で議会に対して要望を出されたり、同じ内容を市長に出されたりするのはあったと思います。

○市民② なかなか市民の声は、私は障害の子を抱えて、緊急の子供の対応がある家族で、そういう場合に、声は上げているけれどもほんとに届かない。

○司会 我々議員39人それぞれのアンテナを張って、市民の皆様の貴重な声を吸い上げているつもりですが、そこまでアンテナがちょっと足らんかった部分があるかと思います。

○市民② 振り返って反省というのは、わかるわけですけれども、その当時は前を解決するのにいっぱいやから、がむしゃらにやってきたわけですけれども、もっときれいにネットを張ってきちっと上げられるものでないと、谷間に落ちた人というのはなかなか救っていけない。だから、どう議会と議員とうまく連携していくとか、いい面も悪い面もあるので、いい点だけなかなかとれないので、やっぱりいろいろ考えます。

そういうことで、市民と議会、政治、それがうまく機能するような方法はどうか、そういうことを過去を振り返って思いますので、今、お話ししていますが、そういうことです。

○司会 貴重な意見、どうもありがとうございます。今後の議員活動に生かしていきたいと思しますので、よろしくをお願いします。

時間の都合もありがとうございますので、第1部のほうはこれで終了させていただきたいと思します。

第2部の意見聴取

○司会 続きまして、第2部に移らせていただきます。

ここでは、あらかじめ皆様からお寄せいただきました御意見をお伺いさせていただきます。

本日、御意見いただける市民の方、お名前を呼ばさせていただきますので、前に出ていただいて意見をおっしゃっていただきたいと思います。

○市民② 非常に人数が多い場合は、要望としてかなり早く上がるだろうけれども、本当に重くて大変な子供というのが、私はそうですけれども、声を上げているのになかなか取り上げてもらえないというように、長いことかかったわけです。

法律に照らしたら、少なくとも多くても一人の人権やし、同等ですが、その辺は行政効果なのか、多かったら効果が反映するし、1人の効果というのはどうなのかということもあるのか、よくわかりません。けれども、そういうことでちょっと不透明で、ほかに自分の要望をどこかに上げていくというようなこともあると思いますが、その辺のところはちょっと見えなし、こういう場で上げたらはっきりみんなが聞いているわけやから、そういう意見が上がりましたというのがわかるけれども、陰でどこかで、どこかの党に言っていたりしたらわかりませんでしょう、どういう要望が上がっているのか。その辺でちょっと非常に不透明な感じもするし、自分が少数派やったから、特に上がらなかったから、すごく思うのかよくわかりませんが、その辺の要望の内容の違いとか、そういうのがわからへんというのと、もう一つ、ほかの人から声が上がらないのでわかりませんが、書いてあるとおり、提案してある事項のとおりで、私が発言したい内容はそのままです。

○司会 ありがとうございます。

本日、市民の皆様方、11名の方から御意見をいただいております。出席の確認がとれましたのは、先ほどの方だけでした。今、会場の中で意見を先に申し込まれた方、おられましたら挙手をお願いできますか。

きょう、市民の皆様からいただいた御意見は、我々、議会報告会の報告書に記載させていただきますので御了承願います。

本日は、事前に募集をいただけませんでしたけれども、この場でちょっと意見があるとおっしゃられる方が何名かおられたとお聞きしております、受け付けのほうで。その方の意見も時間が許す限りお聞きしたいと思っております。

当然、意見なので、私らのほうからお答えというのは、今回も事前に通告をさせていただいたとおり返事はできないですけれども、貴重な意見として承りたいと思いますので、よろしく願います。

○市民④ 決まっていることも返事できないのですか。そしたら、質問する値打ちがないです。

一方的な話ばかりしていたら、何のために来たのかわからない。

○司会 意見の内容によっては当然答えるべき、先ほどの請願の話、やり方等の質問に対しては答えられますし、きょう、意見をお伺いして、それが質問の形で受けた場合、当然返事をするというのは、現状受けた以上はすることもありますけれども、今するというよりも、後日改めて議会のホームページ上とかで公表させていただきたいと思っておりますので。

○市民④ いや、それじゃ、さっきのお母さんと一緒に、言った本人に返事はあるんですか、ないんですか。例えば、相談をかけた人に返事はあるんですか、ないんですか。今の話では、言った本人にも返事がないということですよ。そしたら、何のためにあるのかわからない。

ですから、何年か、1年か2年か3年か5年かたってやっと返事が来たと、そんなあほな話ばかりですよ。例えば、議会の中で取り上げて、その中がどうなったからこうなりましたという返事をくれないとわからないです。

○市民② 私は今、解決しましたけれども、長いことかかったし、それだけ長かったらやっぱり、私は潰れんできたけれども、潰れる可能性も高いし、振り返ってこういう問題があったよというようなことを書いているわけですけども、今現在も。何せ長いことかかりすぎや。

予算をかなり出さないといけないから、社会保障費をどれくらい出すのかというようなことにかかわってくるやろうし、だから、国の問題というふうなこともあるんでしょうけれども、やはり、障害を持った子供というのは全く罪もないし、声を自分で上げられないから家族が上げるわけですけども、子供も非常にしんどいし、例えば、親がしんどかったら、子供は本当にしんどいわけやから、それがちょっと障害を持っている家族にもわからない人がいる。

例えば、言葉がなくて意味がわかれへんかったら、非常にもやがかかったような、霧がかかったような中で暮らしているわけで、非常に子供はしんどいわけですよ。そこへサービスが足らなかつたら親がしんどくなってきて、その子を置いておかれへんから連れ回して、余計にしんどくなるというようなことがあるわけですけども、それがわからないというのかな、親であってもわからない人もいるし、だから、関係していない人はそういうことがわからないんやと思う。

だから、緊急であるにもかかわらず長いことかかるというのは非常に問題やし、そういうわかれへん子供を、いわゆる言葉を、ちょっと極端に言うたら虐待みたいな感じになるので、もやとか霧がかかったような中で、頭の中で暮らしているというようなこと

があるわけで、本当にしんどいですよ、そういう。

例えば、目が、全盲じゃなくても少し光が入るといふうな状態で暮らして、非常にしんどいでしょう。ちょっと行こうと思っても行けないというふうな、そういう状態ですよ。だから、そこへサービスが入らへんかったら、親がしんどくて余計子供に負担がかかるというようなことがあって、それから、緊急な課題やというのが、教員やったらわかるんやろうけれども、自分たち親の中でも程度が違うので、子供の程度で。わからへん人もいるし。わからへん人が多いのと違うかな。

だから、関係者が本当に気をつけて声を上げないと、子供が被害に立つというのか、社会保障費とは関係してくると思う。財源が、かなり出さなあかんからどうなのかという問題があるので、そこら辺も関係しているとは思いますが、そやから、緊急の問題やと思いますよ。もう私はいいんです。解決したからいいですけども……。

○司会 貴重な意見として、私らの……

○市民④ そうして意見を聞いてもらいますやん。例えば、先ほど11人の方々が書かれたと、そういう意見を聞かれて、議会の中で取り上げて、その結果を、例えば、住所、名前を書いてあったら、その人にやっぱり知らさないとだめですよ。そうでないと、こういうところへ、場所へ来て、話しして……

○司会 すみません、ごめんなさい。

今回、11名の方から御意見をいただいておりますけれども、私たち議会として何ができるんかというところの部分が、ちょっと私たちは議決機関でございますが執行機関ではございません。例えば、これをやってくれ、あれをやってくれ、どうなっているんやと、これは市長部局、執行機関です。こちらのほうは当然何をやっているんやというのは言えるんですけども、我々議決機関においては、簡単に言うたら、市長がやっていることに対してチェックをする、予算を出された部分に対して、その予算が適正に執行されるかどうかというところで判断、チェックをするわけで、議決機関でございますので、例えば、一つの何かの物事について、我々39人それぞれ考え方が違うわけでございます。

○市民④ ちょっと待ってください。そういうことをお聞きしているんじゃないんですよ。

そういうことをおっしゃっていることは、皆、ようわかっています。ただ、議会報告会の中で、例えば、一方的に議員さんのほうからこういうことでありましたと、それでしたら、何も意見を聞く必要ないでしょう。誰も来ないですよ。

いろんなことを話しして、その後がこうなった、ああなったということでもまとめていくんでしょ。議会の中でお願いしたものが全部できるなんて誰も思っていないですよ。お願いして全部できたら誰も苦労しないですよ。何もお願いして、これをやってください、あれをやってくださいと一切言うていないですよ。

ただ、聞いたことに対して、これはできませんと。それでいいですよ。その理由、例えば、こういう理由でできませんと、これは私ら力を入れて一緒にやりましょうと、そういうことでなかったら、何のためのあれですか。議会報告会で、皆さん、暇で来とるん違いますよ。いろんなことで聞きたいから来ているんですよ。私らも今まで4回来ています。1回目は腹立つから来なかったです。そのかわり、議会報告について文句言うてきました。いろんなことを一方的に話を聞くんでしたら、何のあれにもなりません。いろんなことを言って、それに返してください。

1つ質問があるんですけども、奈良市か奈良県かわかりませんが、立地適正化計画というのはつくってはりますか。

○司会 今年度の予算には上がっております。

○議員 まだつくっていません。

○市民④ 何もつくっていないということですか。

○議員 現在ではできていませんと。

○市民④ これからは計画ありますか。

○議員 これからつくる予定で、今年度の予算には上がっています。正確に幾らかはちょっと今、ここにはありませんけれども、予算は計上されて、つくるという方向で今、動いています。

○市民② 今回、イベントに書き込むのも、一つの議員さんに知ってもらおうということの中の一つの候補になるんです。そういう一つのやり方というのか、こういう問題が地域にありますよということをお知らせしているというのは、私、そういう方法も一つの方法やし、私たちにお知らせするような意味合いはありますよね。

○司会 今、そのお母さんの意見は、我々議員として承らせていただきました。

○市民⑤ 私は、学童保育のほうで頑張っています。きょうは意見というわけではないんですけども、バンビーホームの食事提供について議会で御承認いただいたということのお礼ということで、一言述べさせてもらいたいと思います。ちょっと時間もあれなんで読ませてもらいます。

バンビーホームでの長期休暇中のお弁当提供について、議会で承認いただきありがとうございます。現在、小学校に通う子供の人数は減っているものの、バンビーホームに通う子供はふえています。これは、ひとり親家庭、共働き家庭がふえたことが要因としてあります。保護者は毎日、朝早くから夜遅くまで仕事をしています。そういった家庭にとって、子供のお弁当づくりは毎日とはとてもつらい日々です。現在、バンビーホームに菓子パン1つ持参する子も存在しています。育ち盛りの子供にとっては、食事はとても大切に欠かせないものです。今回、皆様に御賛同いただいたこと、心より深くお礼申し上げます。

私たち奈良市連協は、バンビーホームに通う子供やその保護者を支えるために活動しています。子供にとってのバンビーホームは、保護者が仕事から帰るまでに過ごす大切な生活の場です。年齢の枠を超えた子供たちが遊びを通してよりよく育つ場所です。そして、心を休め、1日の疲れを癒せる、リラックスできる第2の家庭ともいえるべき大切な場所ではなくてはなりません。

私たち保護者は、そのような子供たちにとって大切な場所を守っていかなくてはなりません。議員の皆様、そして、地域の皆様の御協力もいただき、この子供たちの大切な場所を守っていきたくて考えています。将来のある子供たちの成長をたくさんの目で見守っていただけることを心よりお願い申し上げます。

○司会 御意見ありがとうございました。

○市民⑥ きょうは、申し込みのとき、申し込もうと思ったらもう期限が締め切られていて、発言を予定していなかったんですけども、機会を与えていただいてありがとうございます。

簡単に言います。

斎場のことですけども、私は前々から単なる火葬施設じゃなくて、やっぱりああいうところは差別や偏見の対象になる施設なんで、単に焼き場だけじゃなくて、葬式以外でも人が集まれるような、そういう仕組みをつくってくれと。

例えば、春の花見、秋にはもみじ狩りができるような、そういう公園を、たとえちょっとでもつけてほしいという意味で、私は、斎場以外のものに、そういう施設をつくってくれというのをお願いしていたわけです。そういう意味ですのでもよろしく願います。

次に、クリーンセンターのほうですけども、私が勉強したところでは、先生方は皆知っていると思いますけれども、2005年に結ばれた公害調停は、確かに市と住民運動の間で結ばれたんですけども、運動された方自身がまとめた、総括をした文章の中に、数値に上がる公害はなかったと、それもはっきり書かれております。皆さん、御存じやと思います。つまり、あれは公害なき公害調停やったということなんです。

さらに、それを受けて、市議会が全会一致で移転すべしやというふうなんをその当時上げておりました。しかし、そもそも公害なき公害調停であったということと、いろいろ時代が変わったということもあって、さきの全会一致の市議会の議決、これをやっぱり見直す時期が来ているかと思えます。

言い忘れましたけれども、私、いつも言うているんですが、スウェーデンのストックホルムに火葬場があるんですけども、そこは広さも違うんですけども、何と世界遺産なんです。インターネットでスウェーデン、ストックホルム、火葬場と、その検索用語を入れてもらおうとそれに関するのが出てきますけれども、つまりは、忌み嫌われるん

じゃなくて、つくりようによっては、そういう世界遺産にすらなるものであるということ。

そういう意味で、単に焼き場じゃなくて、そういう施設もぜひ併設して、全然皆さんが議論していなかった差別や偏見の問題、そんなのが解消する一端になってほしいなと願っています。

○司会 貴重な御意見ありがとうございました。

○市民⑦ さきほど、バンビーホームの件があったんですけれども、私の子供はもうバンビーホームを卒業してしまったので、あれなんですけれども、今回2点お話ししたいことがあるんですけれども、1点目はバンビーホームの給食について。

親にとってすごくありがたい施策なので、今後とも、ぜひ皆様の御協力と御理解をいただけたらと思います。ただ、ちょっと気になっているのは、子供の視点、子供にとって、本当に十分な広さが確保されているのかと、提供する側の指導員の負担感というのを、もう少し予算の面とかでバックアップしていただけると、私の知り合いにもバンビでお弁当食べるのが嫌やから行くの要らんと言ってやめた子がいるんです。だから、そういう子供をつくらないように、ぜひとも今後とも見守っていただけたらと思います。

あと、もう一点なんですけれども、子供は今、中学校に行っていますので、PTAにかかわることがあるんですけれども、実際、私は今回、去年からPTAはちょっと休会というか、退会しております。ちょっと離れて見ますと、PTAって不思議なところがいっぱいあって、全国的にもいろいろ問題になっているかと思うんですけれども、本当に素朴な疑問なんですけれども、PTAは任意団体だと思うんです。

PTAの活動の中で、校長先生や教頭先生がPTA活動されるのは管理職ですのでいいかなと思うんですけれども、半強制的に加入させられている教職員の皆様がPTA活動をする際は、私たちが支払っている税金の中から支払われている、給料をもらっている時間帯の中で活動されていると思うんです。任意団体の活動にどうして私たちの税金が支払われているのかというのが、どうしても私の持っている知識の中では納得いかないので、PTAというのはいろいろと全国的に議論されている最中ですので、奈良市においてもそういう観点で一度PTAの活動、教育職も含めた活動、加入状況というのが正しいのかどうかについて議論を進めていただけたらどうかなと思っておりますので、この席をかりてお願いしたいと思います。ありがとうございます。

○市民② もう一つ、締めくくりで、議会、地域での暮らしというようなことを思うわけなんですけれども、進歩というような視点もなかったらなかなか進化していかないし、そういう視点がやっぱりちょっと抜けているというのか、我々の会もそうですけれども、やっぱり進歩という視点を持たないと何か発展性がないというのか、そういうことを、暮らしと加えて進歩の視点というのは非常に重要なことと、そういう視点で政治をやってほ

しいなと思います。

○司会 貴重な御意見どうもありがとうございました。

本日いただいた御意見は、それぞれ議員の今後の活動の参考にさせていただき、今後、一層市民の皆様のために活動していく所存でございます。引き続き皆様のお声を頂戴できますよう、よろしく願いいたします。

Ⅲ 議会報告会に寄せられたご意見

議会報告会の開催に合わせて、事前に議会に対する市民の皆さんのご意見を募集したところ、次の11件のご意見が寄せられました。いただいたご意見は、原文のまま記載しています。

1 重度障害者の人権

歴史的に障害者の人権擁護は遅く、近年遅ればせながらも当事者主権の地域生活が進展しています。当事者は私の息子、44歳になりますが、長年、困苦生活を強いられ、医療の研究成果で現在の支援サービスを受けれる様になり、長年の凌ぐ生活を振り返り政党や政治の社会保障を考える上で、何人でも団体や政党であっても基本的自由の基盤の上に立脚する法治国家で親権者の同意を得ずひとかたまりの集団の権利を大上段に振りかざすみでは重度障害者の有らゆる権利を侵す事に繋がり、社会全体で法治、福祉医療を据えた不透明さが窺える政治において障害のある人の福祉制度、展望を安全に定着してゆく必要性を痛感する者です。

2 市美術展についてお伺いしたい。

市美術展については、年1回お世話になりありがとうございます。

つきましては、審査委員の任命につきお伺いしたい。

- ① 一部審査方法については作品の如何をとはず合否を決定されていますが審査委員に知人の関係について選ばれる作品が見られ公平な審査をするとのことで他府県からお願し選ぶ方法も一つある。
- ② 不合格の場合は、一件3,000円と云う手数料が支払いしていますので不合格の理由を付して返カンしていただければよいと思います。（今後の勉強のため）
- ③ その返カン日が県展と同じく合格した人と同じ日に返カンするようにしてもらいたい。

3 観光客の動向について

すでに宿泊施設は十分に足りていると思います。ハイシーズンこそ足りないところもありますが、それ以外は稼働率も悪いようですので、これから古いホテル旅館が潰れることが予想されます。何より観光客にとって泊まる動機がいまだにないようです。ナイトライフ・アクティビティ・エンターテイメント等今のうちに手をうたないと昔の奈良に戻ることが容易に想像できます。

4 不納得な開発申請

- 申請者は建物を建てるものとしての書類に署名・押印することになっている。（私の場合建てる人に土地を貸します。）
- 土地の造成のみで立てない申請者（私の如く）がいても建てる人の分迄責任的な署名・押印が必要。（埋め立て者の心労も考へて欲しい。）
- 例えば開発1類、開発2類、開発…と何種類かの申請方式があるべきと考へます。

5 学校教育について

精神失患について、正しい教育をして正確な知識を持ってほしい。

6 緊急避難時の要支援者対策について

市のマニュアルはわかりにくい。自治会としてどう対処していいかわからない。分かりやすいマニュアルを作成すべきではないか？

緊急時対策にはなり難い！！

地方に即したマニュアルを奈良市として作成すべきではないか。本省のいうとおりの固いマニュアルをそのまま流すな！！

7 西安の森に隣接する道の市道化と周辺整備について

奈良電スタジアムに通じる公共的な道路でもあり、各種競技会が開催される場合、西安の森に訪れる場合は、必ず通行しなければならない道路であるのに、いまだに私道のままになっている。

また、隣接する町内「法連北町」に通じるメイン道路からも、この部分だけが私道である。

観光都市奈良市の一環として、聖武天皇御陵、西安の森、旧奈良气象台跡地等の一体化した公園整備事業として取り上げ、まず、第一に公共性の高い道路の市道化を優先事業として取り組んでいただくよう要望します。

8 高畑町裁判所跡地へホテル建設について

今年3月26日、奈良市が2017年7月7日付で許可した。歴史風土の保存に関する特別措置法に基づく許可に対する審査請求の口頭陳述が奈良市役所で行われました。審査請求人の辰野勇氏（山の上自治会長）他3名と代理人弁護士7名の計11名の方、第1種風致地区・春日山特別保存地区に指定されている場所で、そこに生活している住民には厳しい規制をしているのに、奈良県が計画しているホテル建設は都市公園の便宜施設として許可することは到底容認出来ないと陳述しました。

また、奈良県が進めるホテル建設は名勝奈良公園の歴史と自然を破壊します。ぜひ、市

議会で市民生活と奈良公園を守る立場から議論をお願いします。

9 道路標示の補修の徹底

道路に標示されている（中央線、路側帯、進行方向、横断歩道、停止線、その他）の標示が鮮明でない所が非常に多いように最近、特に見かけるようになりました。なんとかしてほしい。

10 大企業積極誘致による若者の定・移住による人口増対応について

奈良市内も他県と変わらず前年比約2,000名減少している。人口が減っていくと①一人暮らしが増える②高齢者のみが増える③空き家が増える④当然公務員、議員も人件費削減で減少⑤学校の統廃合が進む。聞くところによると公立の高校（例、平城高校と奈良北高校が統合される）減少が増えていく。住民税を払えばどこでも働いて税収を賄える考えは後ろ向き！県内でも大阪府に近い市町村は人口が増えてますよ！

11 若者の学習意欲に応える環境づくり

奈良市にある奈良県立図書情報館では、いつも熱心に勉強している学生がたくさんおります。彼らは、我々にとっての希望であるとともに、少子高齢化の日本の未来を背負っていかねばならない貴重な人材です。こころから応援したいと考えています。

しかし、実情は、奈良県立図書情報館では、勉強をしてはいけないことになっており、彼らは肩身の狭い思いをしながら、勉強をしています。時には、高齢男性に大きな声で、排除せよといわれていることもあります。それでもがんばって勉強しています。奈良市には、このような有望な向学心にあふれた人材の学習意欲に応える環境を整える必要があるのではないのでしょうか？

このような学習習慣をもつ若者は、概して生涯年収が高く、市にとっても永住してほしい人材でしょう。

また、そのような学習習慣をもつものは、生涯学習を継続することが多く、その子供も学習する傾向があります。そのため、学習環境に対するニーズが常にある状況であると考えられます。

しかるに、奈良市のように学習環境が整っていなければ、市から離れていく一つの要因になるのではないかと考えられます。

これは、奈良市全体にとっても大きなマイナスになると思います。

若者の学習環境の整備には、多大な予算がかかることなく、奈良市の施設の有効活用により、十分かなうことであると考えられます。

早く、学習意欲のある若者が存分に学習できる環境が整うことを願います。

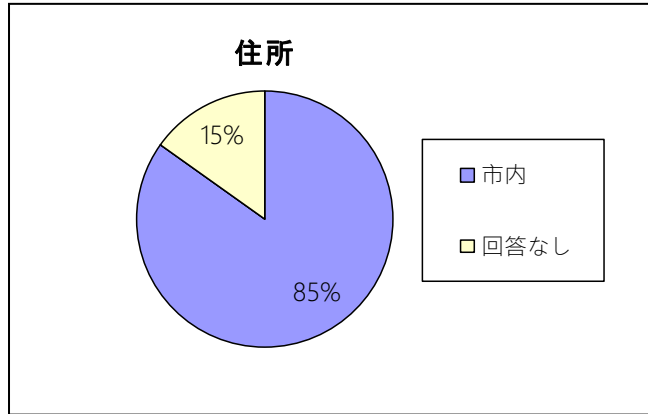
IV 参加者アンケートの結果

41人の参加者のうち、33人の方々からアンケートにご協力をいただきました。
ありがとうございました。

1. 参加者の住所・年齢・性別・職業

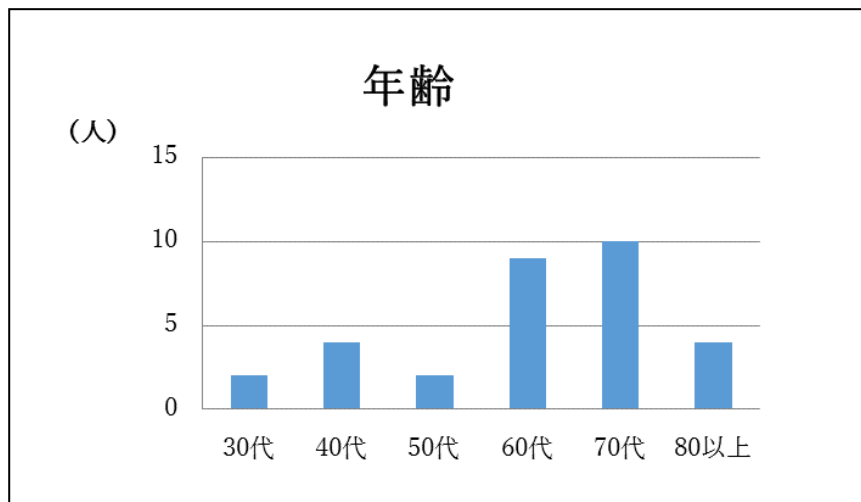
①住所

- ・市内 28人
- ・市外 0人
- ・回答なし 5人



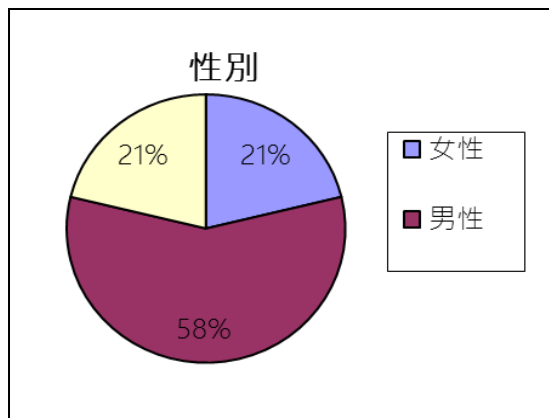
②年齢

- ・20歳未満 0人
- ・20代 0人
- ・30代 2人
- ・40代 4人
- ・50代 2人
- ・60代 9人
- ・70代 10人
- ・80歳以上 4人



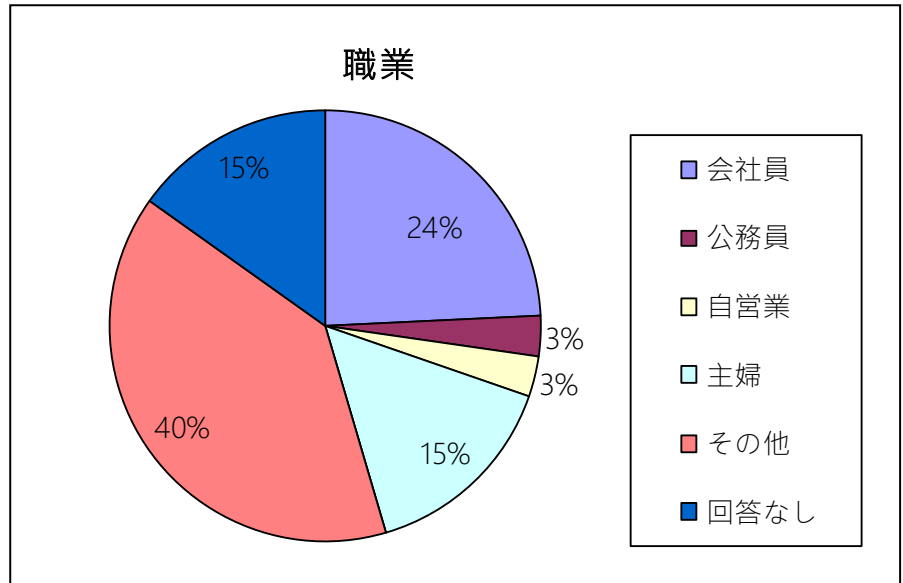
③性別

- ・女性 7人
- ・男性 19人
- ・回答なし 7人



④職業

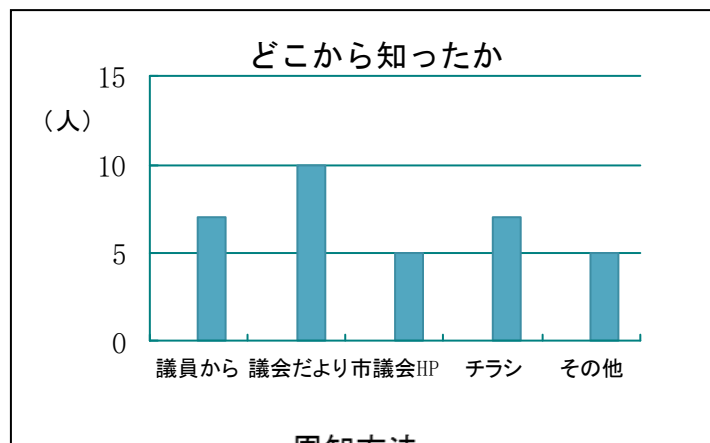
- ・会社員 8人
- ・公務員 1人
- ・自営業 1人
- ・主婦 5人
- ・学生 0人
- ・その他 13人
- ・回答なし 5人



2. 議会報告会の情報はどこから知りましたか

(複数回答)

- ・議員から 7人
- ・議会だより 10人
- ・市議会HP 5人
- ・チラシ 7人
- ・その他 5人

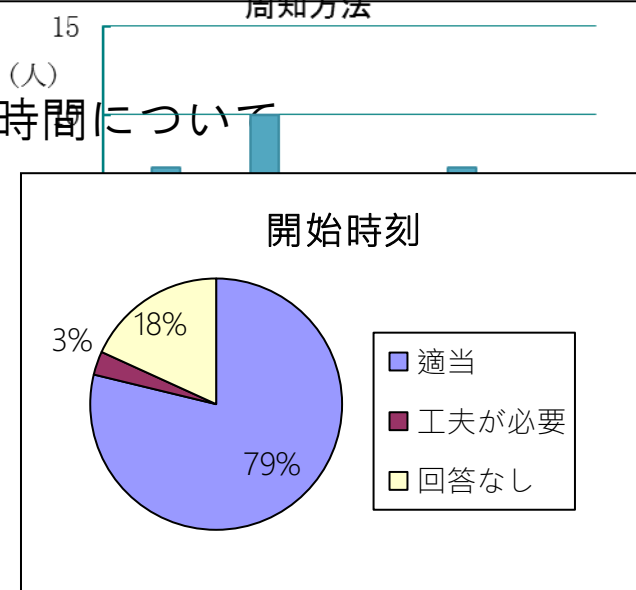


3. 開始時刻・会議時間について

①開始時刻

- ・適当 26人
- ・工夫が必要 1人
- ・回答なし 6人

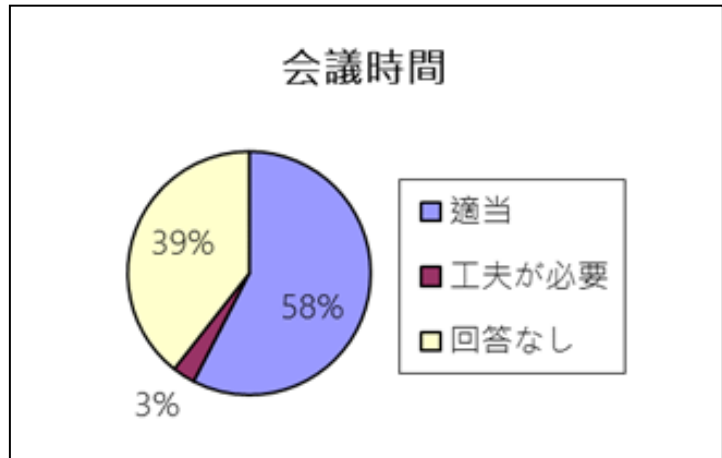
※必要な工夫として、
○夜の開催
のご意見をいただきました。



②会議時間

- ・ 適当 19人
- ・ 工夫が必要 1人
- ・ 回答なし 13人

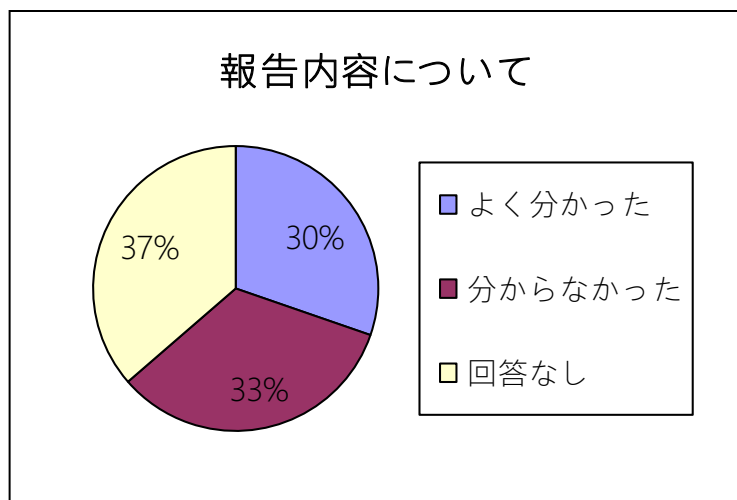
※必要な工夫として、
○土曜日開催は疑問
とのご意見をいただきました。



4. 報告内容について

- ・ よくわかった 10人
- ・ 分からなかった 11人
- ・ 回答なし 12人

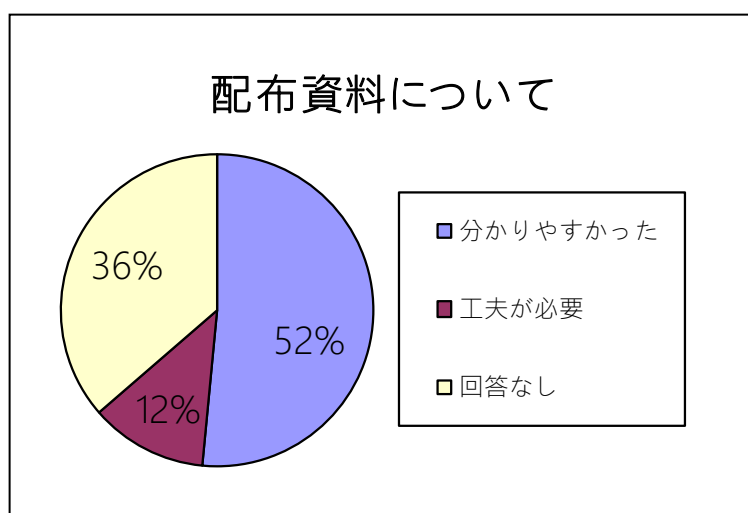
※工夫すべき点として、
○質疑の回答が遅い
○概要は不要
○H Pにアップを
とのご意見をいただきました。



5. 配布資料について

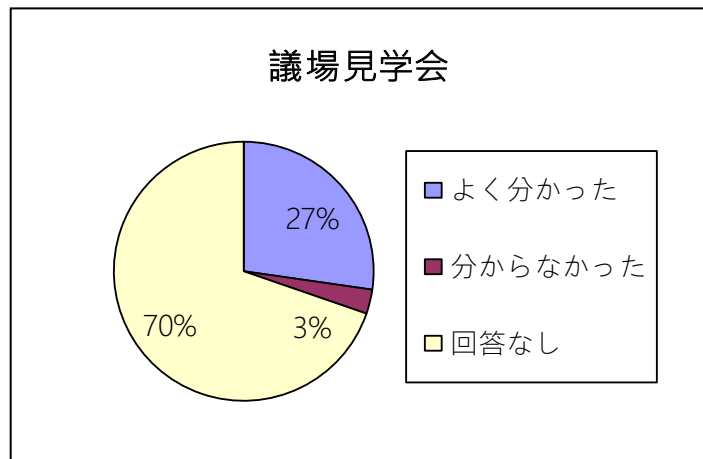
- ・ 分かりやすかった 17人
- ・ 工夫が必要 4人
- ・ 回答なし 12人

※工夫すべき点として、
○口頭だけではわかりにくい
○物足りない
とのご意見をいただきました。



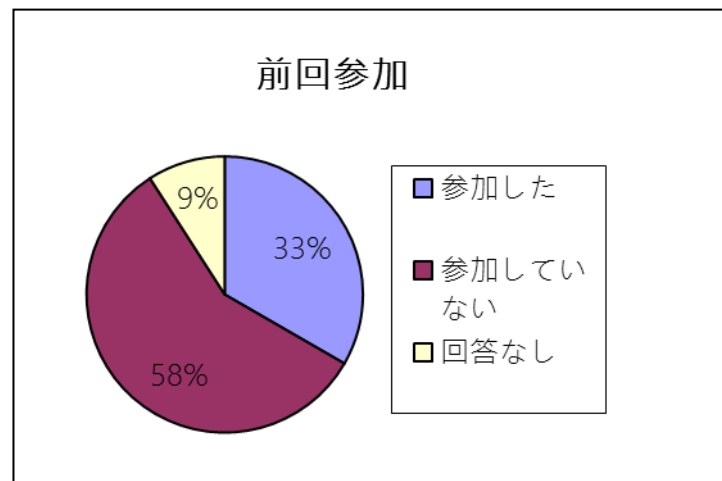
6. 議場見学会について

- ・ 分かりやすかった 9人
- ・ 分かりにくかった 1人
- ・ 回答なし 23人



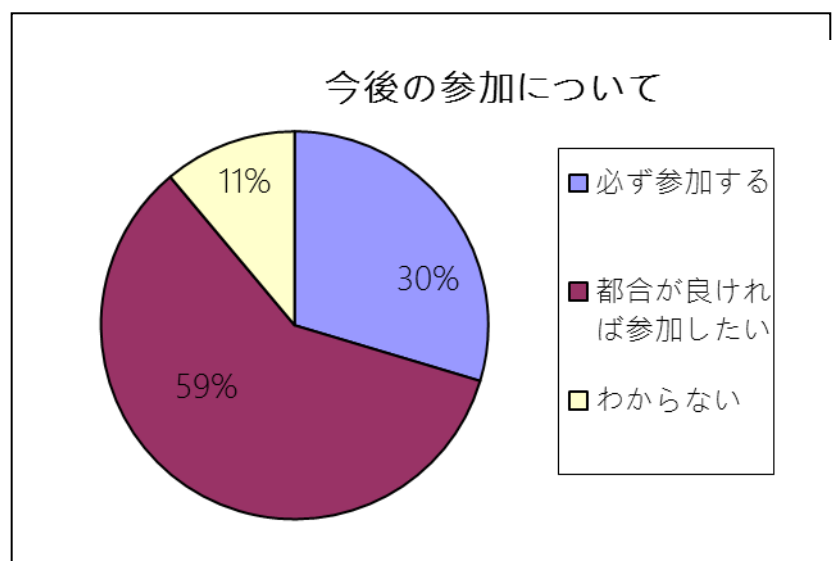
7. 前回の参加について

- ・ 参加した 11人
- ・ 参加していない 19人
- ・ 回答なし 3人



8. 今後の参加について

- ・ 必ず参加する 8人
- ・ 都合が良ければ参加したい 16人
- ・ あまり参加したいと思わない 0人
- ・ 参加しない 0人
- ・ わからない 3人



9. その他（意見・要望など）について

（自由記入）

- 「議会制度の説明は10分～15分程度の動画にしてはどうか。ホームページにアップしたり、次年度以降も使える。スクリーンはよかったが配置は？」
- 「新しい試みだとは思いますが、意見聴取と2部の質問との区別が分かりにくい。いつ発言してよいのかわからなかった。」
- 「後味悪いです。事前質問の方の対応をもう少し上手にしてほしい。議会の機能や立場、しくみの説明や会場の気持ちを上手にくみ取ってあしらってほしい。市政相談会を個別相談コーナーを作成して各議員さんが聞くような工夫で今日の不手際を乗り越えていきましょう。」
- 「市政報告は第2の問題で参加した市民の声を聞き、答える会にしてほしい。」
- 「聞くだけの場ではなく議員が質問した結果がどうであったかが大切。できない理由とその対応ということで」
- 「市民環境委員会の説明はよくわかり工夫されていてよかった。観光文教、厚生消防について資料以外の話もあったが、答えが欲しかった。」
- 「運営をきちっと進めるべきだと思います。あまり中身の少ない報告会であった。もっと充実できるように検討してください。11人の申し込みがあって1しか来ないとはいったいどうなっているのでしょうか。」
- 「筆記したいので机が欲しい。分科会の委員の紹介はいらない。」
- 「市街化区域の固定資産税の見直しを要望します。公道もない場所は減免を」
- 「万年青年クラブへの補助金をいただくのに、膨大な書類の量で高齢者には負担となる。斎場の説明がなかった。なんでもインターネットというができない家庭もある。一方的な説明では困る。」
- 「資料にない項目の説明がスライドでありましたが、できればすべて資料にしてほしい。議会報告会も会を重ね、改善されてきたと思います。奈良市議会自体の議会改革が進められていると聞いていますが、議会改革についても報告がほしい。市民からの質疑について事前に受付するようになっていますが、十分機能しているようには思えません。①市民から議会への要望 ②市政への要望 ③議員への要望 など質問先を明確にして受付してはどうか。議会や議員さんの考える報告会と参加する市民が考える報告会との差が大きい。その差を埋める告知をしてはいかがでしょうか。」
- 「意見提出後の結果をフィードバック願いたい。」
- 「概要のみではなく課題（質問のポイント）とそれへの回答をお願いしたい。」
- 「意見聴取会の期限がPDFを開けるまでわからないのは不親切だと思います。PDF以外にHP上に書いてください。個人の方が好きなように話しているのを止められず時間が減ってしまったのが残念でした。」
- 「発言の事前申し込みが者が1人以外、出席していないのはどういうことなのでしょうかね？」
- 「普段の生活からして初めて聞く内容が多い。パワーポイントを使っての説明は大きな画面で工夫されていたと思います。各会派のカラーがあるのもわかりますが、会派に依頼もしていないことで関係づけられる迷惑行為には参っています。一般市民です。」